

閑中覓伴書為上
身外無求睡取安

師範
由留部裕美子

師範
由留部裕美子

閑中覓伴書為上
身外無求睡取安

師範正
牟田采娟

師範正
牟田采娟

閑中覓伴書為上
身外無求睡取安

師範正
黒岩三溪

師範正
黒岩三溪

閑中覓伴書為上
身外無求睡取安

師範正
藤元山翠

師範正
藤元山翠

閑中覓伴書為上
身外無求睡取安

成家
秋永春霞

成家
秋永春霞

閑中覓伴書為上
身外無求睡取安

成家
伊良子喜代

成家
伊良子喜代

閑中覓伴書為上
身外無求睡取安

準1級
松清貞美

準1級
松清貞美

閑中覓伴書為上
身外無求睡取安

準四段
藤丸美恵

準四段
藤丸美恵

閑中覓伴書為上
身外無求睡取安

六段
尾崎和葉

六段
尾崎和葉

閑中覓伴書為上
身外無求睡取安

準師範
浜田悦子

準師範
浜田悦子

閑中覓伴書為上
身外無求睡取安

師範
藤井明仙

師範
藤井明仙

閑中覓伴書為上
身外無求睡取安

師範
岡由香里

師範
岡由香里

新城縣功曹

馨春

師範
佐田馨春

大伐太和七年新城
縣功曹孫秋生

藤永瑠雲

師範
藤永瑠雲

七年新城縣

芙美

師範正
角大鳥居芙美

大伐太和七年新城
縣功曹孫秋生

川久保由香里

師範正
川久保由香里

大伐太和七年新
城縣功曹孫秋生

成家

成家
立谷青霞

大伐太和七年新
城縣功曹孫秋生

成家

成家
下川沙舟

大伐太和七年新城
縣功曹孫秋生

佐藤文香

準初段
佐藤文香

大伐太和七年新城
縣功曹孫秋生

井口美代子

準三段
井口美代子

大伐太和七年新城
縣功曹孫秋生

鎌田敬子

準師範
鎌田敬子

大伐太和七年新城
縣功曹孫秋生

彩雲

六段
諸山彩雲

大伐太和七年新城
縣功曹孫秋生

華陽

準五段
内田華陽

大伐太和七年新城
縣功曹孫秋生

春蓉

師範
平田春蓉



師範
身深俊子



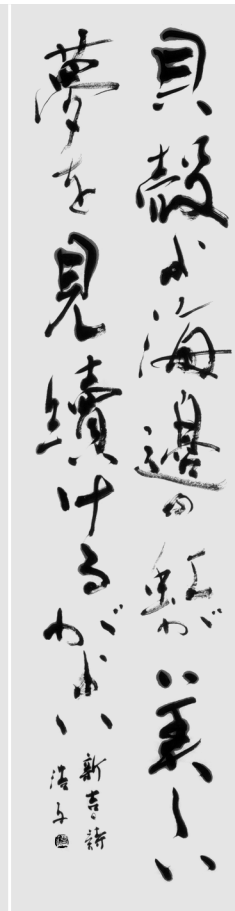
師範正
白石青桃



師範正
村内綽子



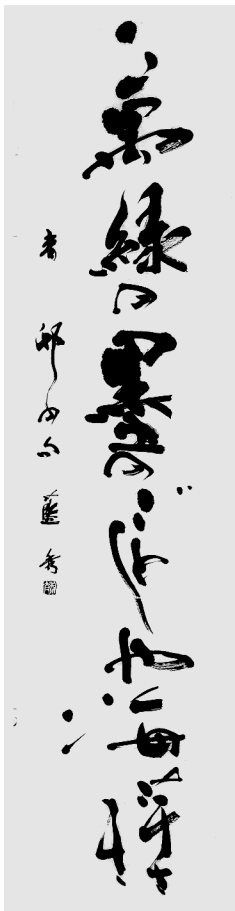
師範正
徳永仁美



成家
阪井浩子



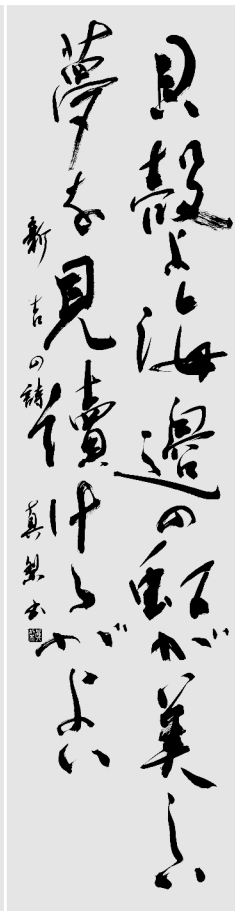
成家
江川悦子



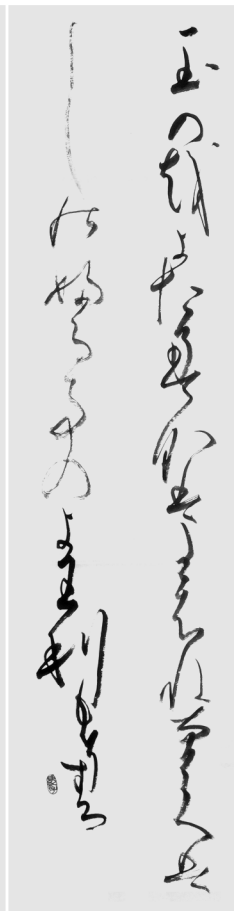
準四段
川野藍秀



準師範
江頭紫静



準六段
江口真梨子



準六段
平田由紀子



師範
松本恵華



師範
井上玲秀



6 級
中 谷 桂 水

準師範
松 山 紫 苑

師 範
富 松 玉 圭

師範正
安 永 韜 光

師範正
藤 秀 月

師範正
末 永 和 子



小4.1級
田 中 莉 瑚



小4.初段
山 本 美 衣 奈



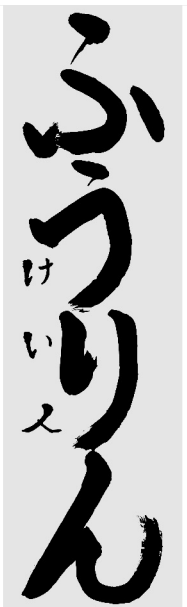
小3.初段
岩 本 薫 楠 子



小3.準初段
藤 野 里 香



小2.準5級
恵 藤 こうた



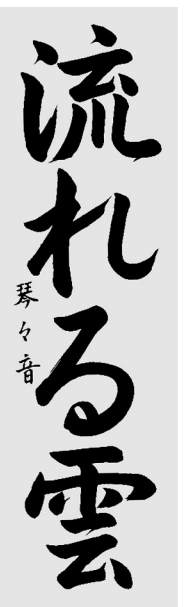
小2.7級
上 堀 内 敬 人



小1.7級
きむらさゆみ



中2.六段
滝 田 妃 愛



中3.特待生
高 木 琴 々 音



中1.特待生
清 田 美 羽



小6.五段
中 家 芹 琳 奈



小6.五段
松 尾 かおる



小5.準五段
矢 野 杏 佳



小5.六段
定 司 志 穂

半紙規定優秀作品 (7月末日締切分)



準師範
中村水柳

師範
三井千鶴

師範正
川久保由香里

師範正
権藤陽子

成家
江川悦子

成家
深町鳳月

成家
立谷青霞



五段
須崎牙風

五段
田中葵

準六段
横地文華

準六段
田中久美

六段
諸山彩雲

六段
永田月精

準師範
橋本八重子



準三段
井口美代子

三段
徳岡珠門

準四段
柳瀬恵美子

四段
千家由美

準五段
集路美嬋

準五段
近藤禮華

準五段
佐田英一郎



2級
堀川靖子

1級
松尾和子

準初段
明石和代

初段
西尾直子

準二段
梶原節子

二段
吉富清舟

準三段
古賀雅美



準5級
吉崎江扇

5級
久木田舞子

準4級
宇多村清泉

4級
丸山長子

準3級
中島瑠美

3級
小村月幟

準2級
岩坪有香



準8級
廣田悦子

8級
月俣かず子

準7級
上野美代子

準7級
大深剛石

7級
河野恭子

準6級
森田ゆり子

6級
宮田康平

半紙随意优秀作品 (7月末日締切分)



師範
鹿毛純光



師範
藤永瑠雲



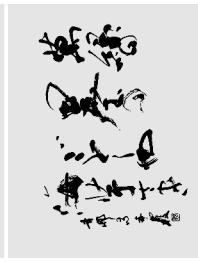
師範正
宮本虹鶴



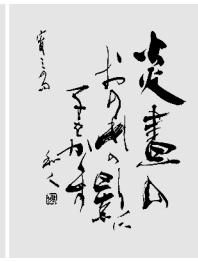
師範正
白石青桃



成家
下田華恵



成家
秋永春霞



成家
瀬戸和人



準六段
竹本航



六段
櫻井敏子



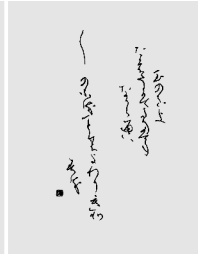
準師範
松山京華



準師範
田中麗子



準師範
花山幽香



準師範
賀屋真紀



師範
久保象雲



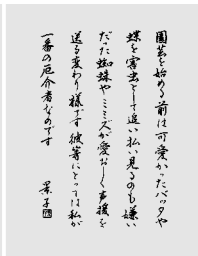
三段
安部徳枝



三段
中村三智枝



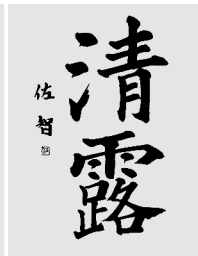
準四段
吉永洲香



四段
河野景子



四段
川野希實



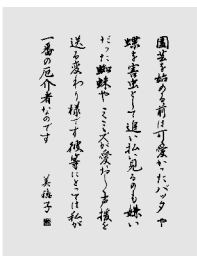
準五段
山本佐智



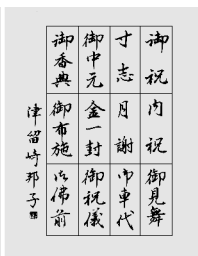
五段
田中禮子



1級
佐々木章江



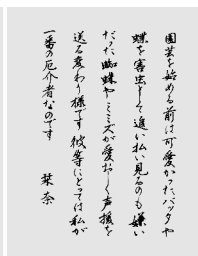
準初段
徳永美穂子



初段
津留崎邦子



準二段
永澤華遊



二段
矢野葉奈



準三段
川上悦子



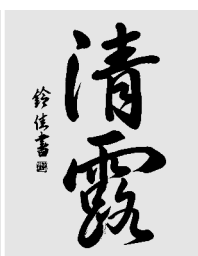
準三段
松永安以



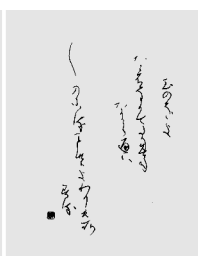
準4級
吉井容子



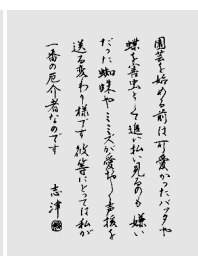
準4級
末吉弘聖



4級
横手鈴佳



準3級
原泰雲



準2級
畑迫敏恵



2級
植原裕子



準1級
龍志津香



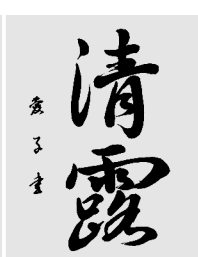
準8級
小椋頌太



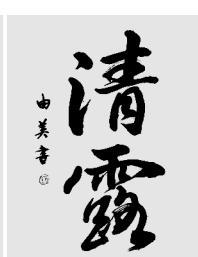
8級
古木翠苑



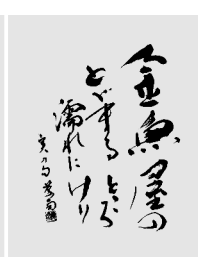
準7級
谷端真結美



7級
村上愛子



準6級
柳原由美



6級
川地慶雨



5級
円田琴枝

半紙随意(臨書)優秀作品 (7月末日締切分)



師範正 登本花徑 | 師範正 鳥飼真理 | 師範正 榎藤陽子 | 師範正 牟田采娟 | 成家 木原歌苑 | 成家 松原華月 | 成家 下川沙舟



準師範 松山紫苑 | 師範 松永里美 | 師範 石原春光 | 師範 谷山照軒 | 師範 毛利奈津子 | 師範 福沢由美子 | 師範 堤璃江



準四段 衛藤佳代 | 四段 田原綾泉 | 準五段 内田華陽 | 準五段 原田清雪 | 六段 住田紫苑 | 六段 尾崎和葉 | 準師範 時津翠萌



二段 鎌田喜久雄 | 二段 待鳥曄心 | 準三段 手塚久美 | 準三段 佐々木律彰 | 三段 志摩洋子 | 三段 池田曠月 | 三段 鮎川香翠



3級 山下揚仔 | 準2級 久保早百合 | 2級 野見山 葉 | 1級 和田麻子 | 準初段 佐藤文香 | 準初段 岸多恵子 | 初段 久々宮憂華



8級 吉良悠伽 | 準7級 藤川雪華 | 準6級 三島文江 | 6級 内田奈々子 | 5級 西育子 | 準4級 今村由美子 | 準4級 山根英秀

半紙優秀作品 (7月末日締切分)



準3級 坂本 のどか 準1級 竹原 心花 準8級 藤本 さいか 8級 まつぐまみわ 準5級 平野 太一 5級 木村 優萌香 2級 きし川 まお



8級 小川 莉央 準7級 百留 かな 準6級 山田 はるな 6級 城戸 翔 準5級 樋口 りこ 準5級 藤田 晴也 4級 船津丸ひみか



準5級 田口 真菜 5級 田中 孝之介 4級 楢木 友里愛 4級 森 夢華 準2級 北島 ふう花 準1級 田中 玲百奈 1級 蔵田 侑



準8級 土屋 葵 8級 遠藤 桜子 準7級 飯島 健心 準7級 田代 彩夏 7級 川口 まなみ 準6級 古賀 いずみ 6級 田古里 かほ



3級 山口 龍太郎 準2級 古瀬 桃子 準1級 木村 瑛菜 1級 土谷 美慈 準初段 石橋 初音 初段 城戸 浩菜 準二段 米澤 桜雅



準7級 堂免 潔徳 準6級 藤澤 めい 6級 戸高 彩夢 準5級 岸田 ゆり 5級 野本 花 準4級 佐藤 生望 4級 吉田 主爽

半紙優秀作品 (7月末日締切分)



準初段 永倉優花 初段 大嶋颯太 準三段 安藤美味 三段 家村舞音 準四段 平林凜真 四段 村崎麻央 準六段 桑原理沙



8級 庄司雄甫 準7級 今村仁美 準6級 佐藤風人 準5級 北島圭将 3級 溝上幸史朗 2級 佐保葵 準1級 後藤聖奈



準三段 龍萌香 三段 百留利胡 準四段 野原まみ 四段 原田侑奈 準五段 北島夏波 五段 横田るり 準特待生 河内珠希



準5級 川津小春 5級 船杉美妃 準4級 柳川輝稀 4級 竹田志帆 3級 久保茉由佳 2級 河野璃々 二段 松本若菜



準二段 笠后瑠 準四段 芝田伊吹 準五段 木村珠梨 五段 井出美優華 準六段 永田葉菜 特待生 伊賀良奈緒 特待生 清田美羽



準5級 橋本愛子 準五段 相良百乃 準六段 山口舞桜 準六段 堤敏郎 六段 坂本優奈 準特待生 安座間明日香 特待生 久保夕希乃

硬筆優秀作品 (7月末日締切分)

| | | | | | | |
|--------------|------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 準8級 前浜 なみ | 8級 玉置 藍 | 準7級 岡野 倫大 | 7級 矢野 はるき | 7級 小城 わかな | 6級 猪原 みなみ | 準5級 本城 瑛蓮 |
|--------------|------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|

準8級 前浜 なみ 8級 玉置 藍 準7級 岡野 倫大 7級 矢野 はるき 7級 小城 わかな 6級 猪原 みなみ 準5級 本城 瑛蓮

| | | | | | | |
|--------------|-------------|-------------|------------|---------------|--------------|-------------|
| 準6級 松本 蒼明 | 6級 田島 由菜 | 5級 木村 菜波 | 5級 三浦 葉 | 準4級 栗崎 だいき | 準3級 成澤 清那 | 3級 藤田 晴也 |
|--------------|-------------|-------------|------------|---------------|--------------|-------------|

準6級 松本 蒼明 6級 田島 由菜 5級 木村 菜波 5級 三浦 葉 準4級 栗崎 だいき 準3級 成澤 清那 3級 藤田 晴也

| | | | | | | |
|---------------|---------------|------------|-------------|-------------|-------------|---------------|
| 準8級 鳥井 のぞみ | 準8級 江川野 峻佑 | 8級 宮嶋 翔 | 8級 木村 光恵 | 準7級 市山 元 | 7級 濱口 真帆 | 準6級 佐藤 ひなの |
|---------------|---------------|------------|-------------|-------------|-------------|---------------|

準8級 鳥井 のぞみ 準8級 江川野 峻佑 8級 宮嶋 翔 8級 木村 光恵 準7級 市山 元 7級 濱口 真帆 準6級 佐藤 ひなの

| | | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|-------------|--------------|---------------|-------------|
| 準3級 山本 ゆら | 準3級 高橋 知暉 | 準2級 山崎 華花 | 準2級 東 咲希 | 準1級 大森 平智 | 1級 いなづみあやね | 準3段 岡崎 凜 |
|--------------|--------------|--------------|-------------|--------------|---------------|-------------|

準3級 山本 ゆら 準3級 高橋 知暉 準2級 山崎 華花 準2級 東 咲希 準1級 大森 平智 1級 いなづみあやね 準3段 岡崎 凜

| | | | | | | |
|--------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|---------------|
| 準7級 藤田 れな | 7級 田代 彩夏 | 6級 宮下 梨奈 | 5級 好井 彩和 | 準4級 平塚 優亜 | 4級 増田 実優 | 4級 折尾 かおるこ |
|--------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|---------------|

準7級 藤田 れな 7級 田代 彩夏 6級 宮下 梨奈 5級 好井 彩和 準4級 平塚 優亜 4級 増田 実優 4級 折尾 かおるこ

| | | | | | | |
|--------------|-------------|--------------|-------------|---------------|---------------|--------------|
| 準3級 上村 彩夏 | 3級 實藤 さや | 準2級 安藤 心咲 | 2級 小林 悠太 | 準1級 武安 ゆりあ | 初段 藏 永 緋衣子 | 準2段 池 畑 雅 |
|--------------|-------------|--------------|-------------|---------------|---------------|--------------|

準3級 上村 彩夏 3級 實藤 さや 準2級 安藤 心咲 2級 小林 悠太 準1級 武安 ゆりあ 初段 藏 永 緋衣子 準2段 池 畑 雅

硬筆優秀作品 (7月末日締切分)

みなさんも多くのの人に知らせた、ことを考えて取材をし調べたことを整理して新聞を作りましょう。

みなさんも多くのの人に知らせた、ことを考えて取材をし調べたことを整理して新聞を作りましょう。

みなさんも多くのの人に知らせた、ことを考えて取材をし調べたことを整理して新聞を作りましょう。

みなさんも多くのの人に知らせた、ことを考えて取材をし調べたことを整理して新聞を作りましょう。

みなさんも多くのの人に知らせた、ことを考えて取材をし調べたことを整理して新聞を作りましょう。

みなさんも多くのの人に知らせた、ことを考えて取材をし調べたことを整理して新聞を作りましょう。

準8級 嶋井陽依 8級 村田真唯 準6級 小畑さくら 6級 山口愛加 準5級 藤井結菜 5級 小橋有希 準4級 彌吉優芽

薬師寺の工事が始まって、くぎを宮大工の人たちにわたすようになってからも改良を続け、そうして、これまで二万四千本ものくぎを作ってきた。

薬師寺の工事が始まって、くぎを宮大工の人たちにわたすようになってからも改良を続け、そうして、これまで二万四千本ものくぎを作ってきた。

薬師寺の工事が始まって、くぎを宮大工の人たちにわたすようになってからも改良を続け、そうして、これまで二万四千本ものくぎを作ってきた。

薬師寺の工事が始まって、くぎを宮大工の人たちにわたすようになってからも改良を続け、そうして、これまで二万四千本ものくぎを作ってきた。

薬師寺の工事が始まって、くぎを宮大工の人たちにわたすようになってからも改良を続け、そうして、これまで二万四千本ものくぎを作ってきた。

薬師寺の工事が始まって、くぎを宮大工の人たちにわたすようになってからも改良を続け、そうして、これまで二万四千本ものくぎを作ってきた。

準1級 黒田みなみ 準二段 寺田和歌菜 二段 樋ヶ由乃 準三段 永倉優花 三段 木谷佳那子 準四段 佐藤伊万里 五段 清末この

薬師寺の工事が始まって、くぎを宮大工の人たちにわたすようになってからも改良を続け、そうして、これまで二万四千本ものくぎを作ってきた。

薬師寺の工事が始まって、くぎを宮大工の人たちにわたすようになってからも改良を続け、そうして、これまで二万四千本ものくぎを作ってきた。

薬師寺の工事が始まって、くぎを宮大工の人たちにわたすようになってからも改良を続け、そうして、これまで二万四千本ものくぎを作ってきた。

薬師寺の工事が始まって、くぎを宮大工の人たちにわたすようになってからも改良を続け、そうして、これまで二万四千本ものくぎを作ってきた。

薬師寺の工事が始まって、くぎを宮大工の人たちにわたすようになってからも改良を続け、そうして、これまで二万四千本ものくぎを作ってきた。

薬師寺の工事が始まって、くぎを宮大工の人たちにわたすようになってからも改良を続け、そうして、これまで二万四千本ものくぎを作ってきた。

準8級 川崎瑠唯 7級 山路朔 5級 堀坂和香 準4級 泉真宝 準3級 神園真帆 3級 植涼羽 2級 井上明香

作った短歌を短冊に書いて読み合いました。友達のだしみが伝わってきました。か、すてきな、と思う表現はありました。か、友達に感想を伝えました。

作った短歌を短冊に書いて読み合いました。友達のだしみが伝わってきました。か、すてきな、と思う表現はありました。か、友達に感想を伝えました。

作った短歌を短冊に書いて読み合いました。友達のだしみが伝わってきました。か、すてきな、と思う表現はありました。か、友達に感想を伝えました。

作った短歌を短冊に書いて読み合いました。友達のだしみが伝わってきました。か、すてきな、と思う表現はありました。か、友達に感想を伝えました。

作った短歌を短冊に書いて読み合いました。友達のだしみが伝わってきました。か、すてきな、と思う表現はありました。か、友達に感想を伝えました。

作った短歌を短冊に書いて読み合いました。友達のだしみが伝わってきました。か、すてきな、と思う表現はありました。か、友達に感想を伝えました。

三段 小出亜美 準四段 森口ほのか 準四段 重松杏奈 四段 後藤陸 四段 古賀悠鈴 準六段 牛島杏菜 準六段 野見山遥

作った短歌を短冊に書いて読み合いました。友達のだしみが伝わってきました。か、すてきな、と思う表現はありました。か、友達に感想を伝えました。

作った短歌を短冊に書いて読み合いました。友達のだしみが伝わってきました。か、すてきな、と思う表現はありました。か、友達に感想を伝えました。

作った短歌を短冊に書いて読み合いました。友達のだしみが伝わってきました。か、すてきな、と思う表現はありました。か、友達に感想を伝えました。

作った短歌を短冊に書いて読み合いました。友達のだしみが伝わってきました。か、すてきな、と思う表現はありました。か、友達に感想を伝えました。

作った短歌を短冊に書いて読み合いました。友達のだしみが伝わってきました。か、すてきな、と思う表現はありました。か、友達に感想を伝えました。

作った短歌を短冊に書いて読み合いました。友達のだしみが伝わってきました。か、すてきな、と思う表現はありました。か、友達に感想を伝えました。

5級 黒木夢彩 4級 中村好芭 準3級 甲斐悠華 1級 伊藤沙菜 準初段 西林七都 初段 岩川純 準三段 塚本彩奈

その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして二十世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。

その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして二十世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。

その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして二十世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。

その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして二十世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。

その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして二十世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。

その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして二十世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。

準六段 服部怜奈 準六段 中家万琳乃 六段 園田真子 六段 小澤芽依 六段 上岡麗未 準特待生 吉田結 特待生 山口孝之助

硬筆優秀作品 (7月末日締切分)

| | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|
| その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 川上 由貴子 | その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 田中 謙多 | その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 深 海莉夏 | その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 藤田 理菜 | その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 大村 優菜 | その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 川村 仁美 | その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 橋本 和佳 |
|---|--|--|--|--|--|--|

四段 川上 由貴子 四段 田中 謙多 準五段 深 海莉夏 五段 藤田 理菜 五段 大村 優菜 五段 川村 仁美 準六段 橋本 和佳

| | | | | | | |
|--|--|--|--|---|---|---|
| その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 北山 朋恵 | その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 原口 真依 | その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 池尻 鈴奈 | その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 田中 菜乃 | その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 川崎 暖 | その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 的場 麗太郎 | その頃人々はポリネシアから運んできたバナナやタロイモを栽培し、豊かな海の資源を採って生活していた。そして十一世紀頃突然巨大なモアイの製造が始まる。 菊地 菜々花 |
|--|--|--|--|---|---|---|

準7級 北山 朋恵 5級 原口 真依 二段 池尻 鈴奈 三段 田中 菜乃 三段 川崎 暖 準四段 的場 麗太郎 純四段 菊地 菜々花

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 村上 嘉子 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 成 富 幸 恵 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 重松 周子 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 櫻井 敏子 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 三島 千春 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 玉見 光華 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 阪井 浩子 |
|---|---|---|---|---|---|---|

六段 村上 嘉子 六段 成 富 幸 恵 準師範 重松 周子 準師範 櫻井 敏子 師 範 三島 千春 師 範 玉見 光華 師範正 阪井 浩子

| | | | | | | |
|---|--|--|--|---|--|--|
| 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 下田 華恵 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 齋藤 一二美 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 井上 玲 秀 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 坂口 誉利子 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 重岡 友子 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 川久保由香里 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 徳永 直 恵 |
|---|--|--|--|---|--|--|

準三段 下田 華恵 三段 齋藤 一二美 準四段 井上 玲 秀 四段 坂口 誉利子 準五段 重岡 友子 五段 川久保由香里 準六段 徳永 直 恵

| | | | | | | |
|---|---|---|--|--|---|---|
| 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 海田 千夏 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 平井 翠峰 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 柳田 芳子 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 田中 舞 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 楠森 さとみ | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 廣瀬 純子 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 松本 陽子 |
|---|---|---|--|--|---|---|

準1級 海田 千夏 1級 平井 翠峰 準初段 柳田 芳子 初段 田中 舞 準二段 楠森 さとみ 二段 廣瀬 純子 準三段 松本 陽子

| | | | | | | |
|--|---|---|--|---|--|---|
| 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 本田 なつみ | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 手塚 澄子 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 西村 芙実 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 和久田 夏江 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 佐野 愛純 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 部家 奈代美 | 書語 蒲焼きの料理法は江戸のころに始まった。日本人にとっての至福はうなぎには受難の始まりだった。海に泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも戻して、和食文化の粋を守りたい。 川鍋 敬子 |
|--|---|---|--|---|--|---|

7級 本田 なつみ 準6級 手塚 澄子 4級 西村 芙実 準3級 和久田 夏江 3級 佐野 愛純 準2級 部家 奈代美 2級 川鍋 敬子